

応募書類の手引き

1. 「奨学生願書」について

〔全般〕

所定の様式を使用し、必要事項を応募者本人の自筆で記入してください。

※様式は本法人ホームページからダウンロードいただけます。

※氏名欄には必ず応募者本人の印鑑(認印可)を押印してください。

※「消せるボールペン」等は使用しないでください。

〔E-mail アドレス〕

E-mail アドレスを記入してください。

※E-mail アドレスがない場合には新規に取得してください。

※迷惑メール等のフィルタリング設定は解除してください。

〔帰省先〕

帰省先がある場合に記入してください。

〔学歴・職歴等〕

中学校卒業から現在までの学歴を記入してください。

また、職歴(アルバイト含む)がある場合は併せて記入してください。

〔世帯状況〕

同一世帯で生計を一にしている方全てを記入してください。(父母、祖父母、兄弟姉妹等)。

※応募者本人についても必ず記入してください。

* 次の場合は、別居していても記入してください。

- ・ 通学等の関係で自宅(親元)を離れて居住しているとき(世帯が別な家族の分も記入)
- ・ 父母・祖父母等が家計を支えているが、勤務地等の関係で別居しているとき
- ・ 別居していても家計を補助したり、家計から補助を受けている方がいるとき
- ・ 同居している父母・祖父母等が、病気療養等のために一時別居しているとき

「続柄」は応募者本人からみた関係を記入してください。

「年齢」は応募時点の年齢を記入してください。

給与所得者の場合は、「給与収入（控除前）」に記入してください。

給与所得以外に所得がある場合には、「給与以外の収入」に総所得金額（基礎控除等の「所得控除」を行う前の金額）を記入してください。

〔他の奨学金の受給状況〕

他の奨学金を受給している場合には、「有」を○で囲み、その奨学金の名称・金額を記入してください。無い場合には「無」を○で囲んでください。

〔出願理由〕 出願動機、自己PR、家庭事情など、選考にあたり特に知ってほしいことを自由に記入してください（スペースが足りない場合は別途添付してください）。

また、次の（a）～（j）にあてはまる事実がある場合は、必ずその旨の記述を含めるようにしてください。

- （a）特定科目の成績が著しく優秀である
- （b）皆勤賞等の特別な成果を収めている
- （c）部活動等で著しい成果を収めている
- （d）学外での活動等で著しい成果を収めている
- （e）語学力等の能力が極めて優れている
- （f）両親又は片親がない
- （g）家計支持者が疾病、失職等のため、学資が支出困難である
- （h）世帯の収入に比べ、世帯人員が多く、特に他に修学中の兄弟姉妹等が多い
- （i）事故により世帯状況に甚だしい打撃を受けている
- （j）本人の就労による収入が世帯収入の多くを占めている

2. 「在学証明書」について

在学期間が発行する在学証明書を取得してください。

3. 「成績証明書」について

在学期間が発行する成績証明書を取得してください。

※大学3年次から新しい大学に編入した場合は、前の大学のものを取得してください

※成績証明書に GPA（Grade Point Average）の記載がない場合は、在学期間にご相談の上で GPA を算出いただき、その算出根拠とともに別紙（様式を問いません）に記載したものを「成績証明書」と合わせてご提出ください。

※GPA 制度を導入していない大学の場合は、上記別紙のご提出は不要です。

4. 「住民票」について

同一世帯全員の記載のあるもので、マイナンバーの記載のないものを取得してください。

※親元を離れて暮らしている場合、別世帯の家族の分も提出してください。

5. 「所得を証明する書類」について

家計支持者全員の前年の所得を証明する書類（前年の源泉徴収票の写し、前年の確定申告書控えの写し、その他公的機関発行の所得を証明できる書類のうちいずれか一点）を用意してください。

例）給与所得者の場合：前年の源泉徴収票の写し

給与所得者以外の場合：前年の確定申告書控えの写し

6. 「個人情報取り扱いに関する同意書」について

本法人ホームページの「個人情報保護に関する基本方針」を確認した上で、所定の様式に 応募者本人が署名捺印してください。